

プレキャスト連続基礎  
[ガードパイプ・ガードレール]  
Scrumguard

# スクラムガード



連結部材

標準用

ImageCG

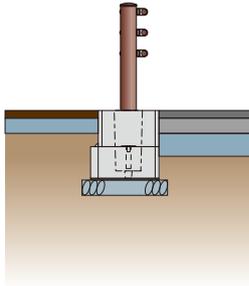


株式会社 赤城商会

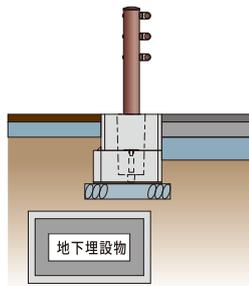
## 特長

- 歩道と車道との分離部における車両用防護柵基礎として、連続基礎を構築します。
- プレキャスト製品のため、現場打ち連続基礎に比べ、型枠の設置やコンクリートの養生に要する時間を短縮でき、工期短縮が図れます。
- 従来の現場打ち連続基礎に比べて小断面のため、道路幅員を有効に使用できます。
- 施工延長に応じた規格を5種類用意しておりますので、経済的な断面の選定が可能です。
- 製品の連結部は連結用部材を用いたボルト固定のため、取替が容易に行えます。
- 曲線施工にも対応できます(内カーブ:R=11m、外カーブ:R=13m)。
- 車両用防護柵標準仕様・同解説(平成16年3月、社団法人日本道路協会)、防護柵の設置基準・同解説(平成20年1月、社団法人日本道路協会)に準じております。

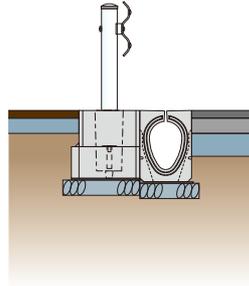
■歩車道分離帯に使用



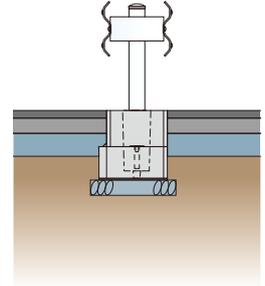
■地下埋設物等がある場合に使用



■側溝と併用して使用



■中央分離帯に使用



## 適用条件

B種およびC種のたわみ性防護柵基礎に利用できます。

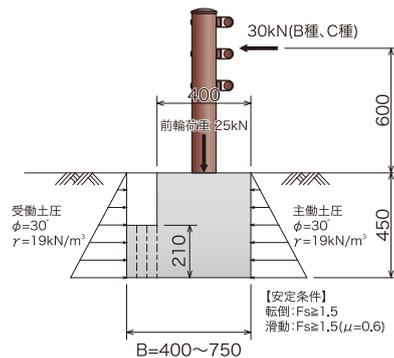
道路の区分	設計速度	一般区間	重大な被害が発生する恐れがある区間
高速自動車国道	80km/h以上	—	—
自動車専用道路	60km/h以下	—	—
その他の道路	60km/h以上	適用可(B種用)	—
	50km/h以下	適用可(C種用)	適用可(B種用※)

※設計速度40km/h以下での道路では、C種用の防護柵を使用することができます。

適用範囲

## 設計条件

- ・衝突荷重  $P=30\text{kN}$ (B種、C種)
- ・衝突高さ  $H_p=0.60\text{m}$
- ・摩擦係数  $\mu=0.6$
- ・単位体積重量  $\gamma=19\text{kN/m}^3$
- ・せん断抵抗角  $\phi=30^\circ$   
※受働土圧考慮
- ・転倒安全率 1.5以上
- ・滑動安全率 1.5以上
- ・支持力 必要支持力以上



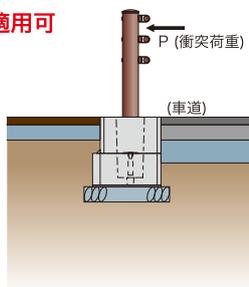
※適用基準書: 車両用防護柵標準仕様・同解説(平成16年3月)、防護柵の設置基準・同解説(平成20年1月)

## 適用範囲

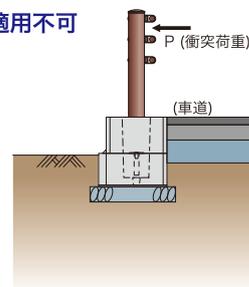
歩車道分離帯など、製品前面(車道とは反対側)を埋め戻す場合のみ使用可能です。

※路肩部や擁壁上部など、製品前面を埋め戻さない場合には、「プレガードII」をご使用ください。

○ 適用可

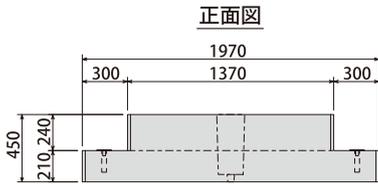
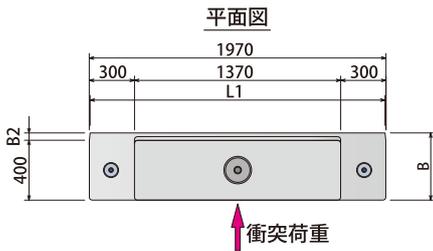


× 適用不可



# 製品規格

## 標準用

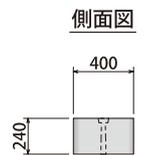
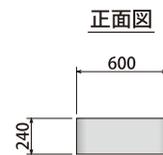
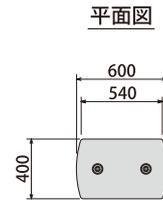


寸法表

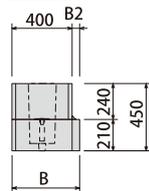
呼び名 (連結延長)	各部寸法(mm)			参考質量 (kg)
	B	B2	L1	
BC30	400	0	1970	674
BC25	450	50	1960	724
BC20	500	100	1950	771
BC15	600	200	1930	867
BC10	750	350	1900	1008

## 連結部材

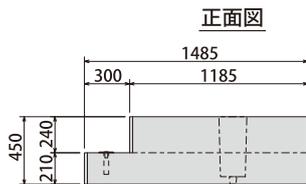
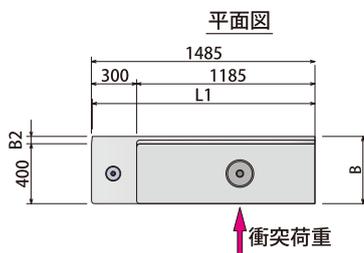
参考重量 130kg



側面図



## 端部用

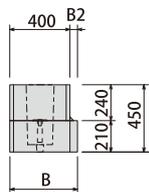


寸法表

呼び名 (連結延長)	各部寸法(mm)			参考質量 (kg)
	B	B2	L1	
BC30L, BC30R	400	0	1485	538
BC25L, BC25R	450	50	1480	573
BC20L, BC20R	500	100	1475	611
BC15L, BC15R	600	200	1465	684
BC10L, BC10R	750	350	1450	792

※左側用(L)、右側用(R)があります。(図面は右側用)

側面図



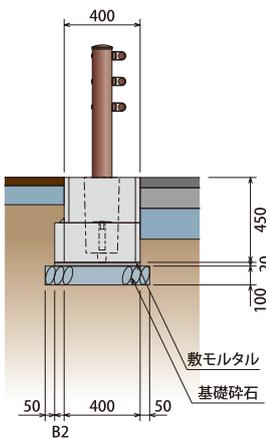
### ○中央分離帯に使用する場合の注意事項

※中央分離帯に使用する場合の必要連結延長は、下表の通りとなります。

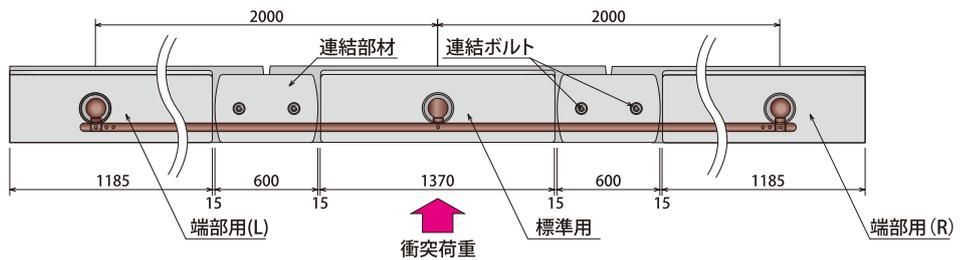
呼び名	必要連結延長
BCm30	30m以上
BCm25	25m以上
BCm22	22m以上
BCm18	18m以上
BCm14	14m以上

# 施工図

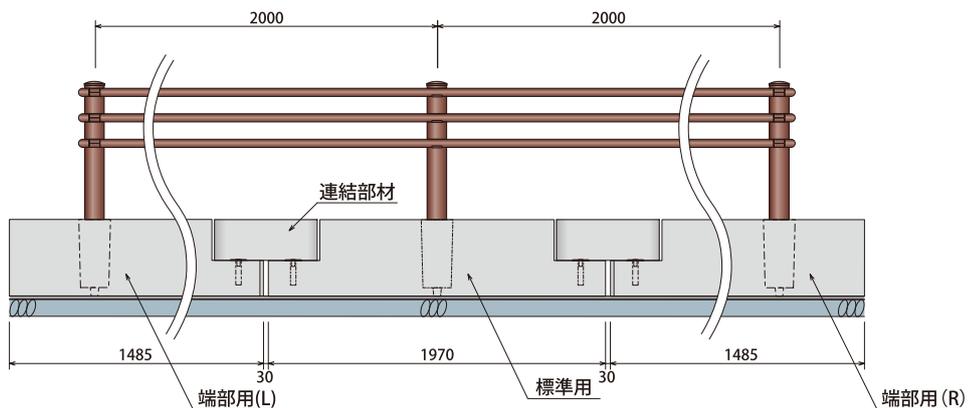
## 標準断面図



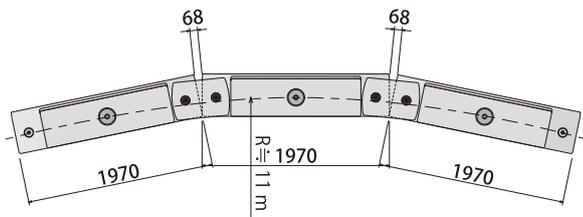
## 平面図



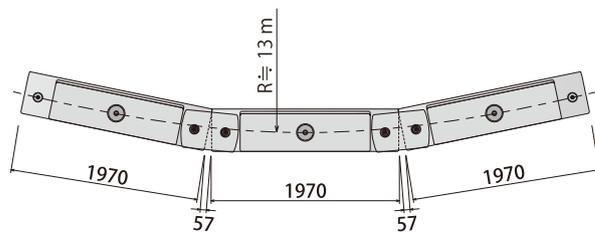
## 正面図



## ■曲線施工について



●内カーブの場合：11mまで対応可能です（全規格共通）。



●外カーブの場合：13mまで対応可能です（全規格共通）。

## ■施工歩掛り

名称	単位	数量	摘要
世話役	人	0.14	
特殊作業員	人	0.14	
普通作業員	人	0.53	
ラフテレーンクレーン	日	0.14	4.9t吊り
諸雑費	%	4	

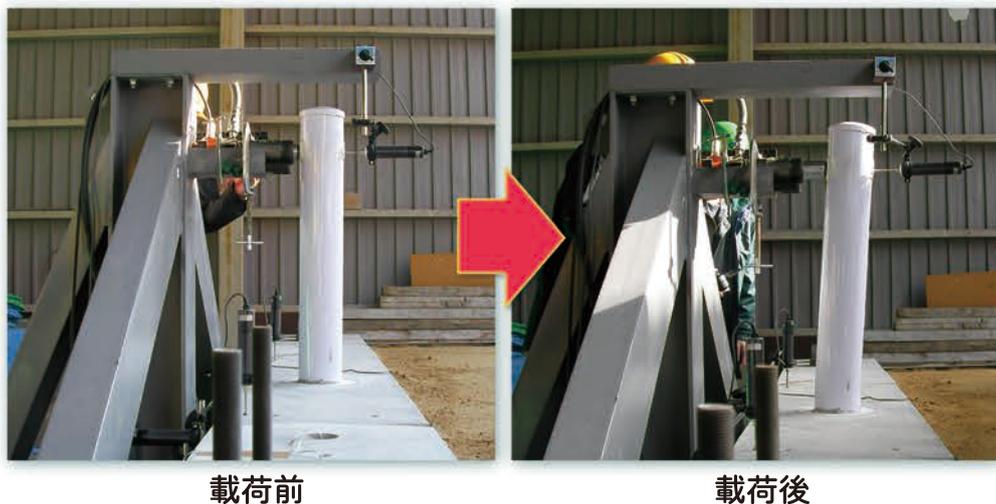
10m当り

(注) 諸雑費は、労務費・ラフテレーンクレーン賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

## ■施工手順

- ①床掘りおよび基面整正
- ↓
- ②基礎材の敷設
- ↓
- ③製品(標準用)の設置
- ↓
- ④連結部材の設置および  
ボルトによる締め付け
- ↓
- ⑤埋戻しおよび舗装工
- ↓
- ⑥支柱の建て込みおよび  
ビームの取付け

## ■性能確認試験



載荷前

載荷後

販売店



株式会社 赤城商会  
www.akagi-sk.co.jp

本社  
〒377-0203 群馬県渋川市吹屋1093-4  
TEL(0279)24-3131 FAX(0279)23-1447

首都圏支店  
〒333-0861 埼玉県川口市柳崎1-2-28  
TEL(048)424-2250 FAX(048)424-2274

